

2022 公開プレテストの出題のねらい【英語】

今回は中3の最初のテストということで、平均点がある程度高めに出ることを想定し、基本的な問題を中心に出题しました。

【1】長文読解問題(物語文)

一人の年老いた農夫が自分の息子たちの仲が悪いことを心配して、群れをなす牛たちとライオンの話をしたり、三本の棒の束を使って、「棒は一本では折れやすいが、三本の束にすればなかなか折れない」という毛利元就の「三本の矢」をほうふつさせるような話をしたりして、息子たちに団結して行動する大切さを教える物語文です。長文自体は比較的読みやすいと思われます。問5の整序は、下線部(4)の日本語の意味が「彼は彼ら[自分の息子たち]のうちの一に三本の棒を持って来るように言った」になると判断し、<tell 人 to~>「人に~するように言う」の文になるように並べ替える問題です。人に当たる語句が one of them で、不定詞 to bring の目的語が three sticks になるので、並べ替えのポイントを間違えないようにしましょう。

問7の同意文完成(適語補充)はまず、下線部(7)の標語「団結すれば立ち、分裂すれば倒れる」の大筋の意味をつかむことが必要です。下線部(7)の直前の文がその標語の具体的な解釈なので、その文中の対になる2つの形容詞 strong と weak が解答として適切であると判断します。

【2】長文読解問題(エッセイ)

筆者が15歳の時に亡くなった大好きな祖母についての思い出を語った文です。【1】の長文同様、おおよその内容はつかみやすいかと思います。問4の和訳は下線部(3)の much more than she did の訳し方がポイントになります。much は比較級 more を強める副詞です。more は need~much 「~がすごく必要だ」の much の比較級だと考えます。did は前の needed を指す代動詞です。したがってこの部分は、「彼女(が必要としている)よりもずっとコートを必要としている」といった訳になります。問6の英問英答(適語補充)は、「祖母は古いコートを私が生まれる2年前に買った」→「筆者が15歳のときに祖母は新しいコートを買ったが、同じ町に住む、火事で家を失った三人の幼い少女のために、自分の新しいコートを裁断して、子供用のコートを拵えた」→「祖母は古いコートを着て教会に行ったが、その年の12月末に急死した」という文の流れをつかめば、seventeen years 「17年」という答えになると判断できます。

【3】長文読解問題(雑誌記事)

今年2022年の初頭に、アメリカのカリフォルニア州の産院で実際にあった、生年月日が異なる男女の双子が誕生した話です。タイムリーな話題なので、多くの受験者は興味を持って読み進めたことと思います。全体として難しい問題はありませんが、問2の husband、問3の million は正しいスペルで書けるようにしておきたいところです。

【4】不要語選択問題

5問の中では、3,4が重要です。3は reach 「～に着く」は他動詞で、直後に場所を表す語がくるので at などの前置詞は不要です。4は、This math problem is too difficult to solve (× it) 「この数学の問題はあまりに難しくて解けない」の文において、不定詞の目的語 this math problem を指す代名詞 it は不要であることは、大変重要な文法事項です。

【5】連立完成問題

5問中、4を除いた4問は頻出の基本問題です。4は How far で始まる疑問文が距離を尋ねる疑問文であると知っていれば、空所に distance 「距離」が入ることは難しくありません。

【6】適語補充問題

4問中重要な問題は1と4です。1は body language 「身振り手振りの言語」で、gesture 「ジェスチャー」は類義語になります。4は food loss 「食品ロス[無駄に廃棄される食品]」です。これらの語は正しいスペルで書けるようにしましょう。

【7】英作文問題

1, 2 の語数指定英作文と 3 の(1),(2)の整序英作文からなる問題です。できれば各ジャンルから 1 問ずつ得点し、最低でも 2 問は取りたいところです。

1 は Which do you like better A or B?の形にします。2 は be surprised to…の形が理想的です。3 の(1)は more and more として、＜比較級 and 比較級＞の形を作ります。

3 の(2)は ＜N 倍 as～(形容詞+名詞) as＞の形で、three times as much free time as の語順で書けるかがポイントになります。

2022 公開プレテストの出題のねらい【数学】

中学2年生までに学んだ内容からバランスよく出題しました。また、難しい問題ばかりではなく、基本的な問題も出題し、平均点が低くならないように配慮をしています。

【1】は計算問題です。通分計算や正負の符号の扱いでミスをしないように気をつけましょう。

また、(4)の比例式についても、適切に処理をできるようにしておきましょう。

【2】は小問集合です。(1)や(2)は典型的な問題です。(3)は場合分けに注意して確率の計算をしましょう。(4)は長い設問文やグラフから必要な情報を見つける必要があります。

【3】は1次関数のグラフの問題です。直線の傾きや、式の求め方は、今後もよく出題される考え方ですので、しっかりと復習しておきましょう。(2)(3)では、面積の二等分線を扱いました。平行四辺形の性質など、平面図形の知識を利用することで、面積の二等分線が通る点を図形的に求めることができます。

【4】は平面図形分野です。設問文で述べられた条件を図に書き込むなどして、角の大きさの関係や、直線の位置関係をつかむようにしましょう。(2)では面積を問いました。合同な三角形に着目して、手際よく計算を進めましょう。

【5】は空間図形の問題です。それぞれどのような立体ができるかを図示し、どのようにすれば体積や表面積が求められるかを考えてみましょう。また、(2)(ii)のように直角三角形の面積を2通りの方法で求める考え方は頻出です。直角三角形の高さを求める手法として身につけておきましょう。

【6】は確率の問題です。「規則」だけでなく設問文中の例も利用して、得点の計算のしかたを把握しましょう。(2)は場合分けをして、得点が1点となる場合を数える必要があります。(3)では、カードの取り出し方1つと、この取り出し方とカードを取り出す順番が逆になる取り出し方1つとの組を考えると、(1)や(2)の結果を利用することができます。

2022 公開プレテストの出題のねらい【国語】

年度初め、中3になって最初のテストということで、初めて公開模試を受験する生徒も想定して取り組みやすいように作成しました。客観式記号問題と抜き出し問題を中心に、記述題は比較的書き易いものを二題とし、次回以降の練習的な位置づけとして出題しています。

【一】 漢字の読み書き

よく出題される基本的なもの（(5)・(8)等）、間違えやすいもの（(2)・(3)等）、意外に書けないもの（(1)・(4)等）などいろいろ取り混ぜて出題しました。「市井」の漢字はどちらも小学校で習うものですが熟語になると難しいですね。この熟語を読み書きできる受験生は自信を持っていいでしょう。

【二】 小説文の読解……………太宰治『畜犬談』。

場面設定や登場人物の心情や考えを正確に読み取れるかどうかが出題のねらいです。記述問題の解答は心情を的確につかみそれを説明させることを求めています。そのほか語句の意味や表現の特徴、状況の把握、作品の分析などさまざまな観点から出題しています。なお、この作品で取り上げられている登場人物の行動等は現代では批判される内容ではありますが、実は犬と太宰自身を重ね合わせ太宰治のテーマの一つである「道化」が描かれていたものではないとも言われ

ています。中学生の皆さんにそこまで深読みすることを求めてはいませんが、太宰に興味を持ったようであれば、ぜひ他の作品も読んでほしいと思います。

【三】 論説文の読解……………藤原智美『家族を「する」家』。

長さは 3000 字程度でそれほど難解な文章ではないので、取り組みやすい問題となっています。段落ごとに正確に内容を読み取り筆者の主張を理解することをねらいとしています。これがしっかりと読み取れていれば、問一・問二・問七・問八は容易に分かるはずです。また、記述力だけでなく紛らわしい選択肢にひっかからないようにする力をつけていくことが必要です。

【四】 古文の読解……………『発心集』「或る上人、生ける神供の鯉を放ち、夢中に怨みらるる事」。

出典は、入試では頻出の鎌倉時代の仏教説話集である『発心集』。その中でも有名な作品をあえて取りあげました。他の問題集等で見たことのある文章だったかもしれませんが、その分、人物の会話・行動・心情をしっかりと理解できるか、確認しておきましょう。

【五】 文法

自立語を中心に出题しています。基本的な知識があれば得点できる問題なので、出来なかった人はしっかりと復習しておきましょう。